

平成 28 年 1 月 5 日

修士課程 1、2 年生の皆様  
博士課程 1、2 年生の皆様へ  
(博士課程 3 年生以上で単位取得中の方を含みます)

解剖学講座発生生物学

## 特別講義についてのお知らせ

このたび、本学嘱託講師 八田 稔久先生（金沢医科大学 解剖学 教授）の特別講義が、下記の要領で行われます。

本学 2 年生 「人体発生学」での講義ですが、多数ご聴講下さいますよう、ご案内申し上げます。

### 記

講 師 八田 稔久 先生

Prof. Toshihisa Hatta, Kanazawa Medical University

講義内容 胎盤を介した母—胎児間シグナルリレーの胎児の発育における役割

Maternal-fetal signal relay via the placenta contributes to the development of fetuses

日 時 1 月 1 9 日 (火) 13 : 00 ~ 14 : 30

19 January (Tuesday) 13:00-14:30

場 所 臨床大講堂

Clinical Lecture Building 2F

対象科目

博士課程選択科目：細胞生物学 I(6)、発生生物学 I(15)、先天異常 I(17)、  
医生物学への数学・情報科学の応用 (101)

修士課程選択科目：胎児・生殖医学 (11)、発生工学・実験動物学 (12)、  
医生物学と数学・情報科学の接点 (32)